

図1. 電子の IMFP のエネルギー依存性⁵⁾. 41種類の元素についてそれらのエネルギー損失関数から Penn のアルゴリズムにより計算した.

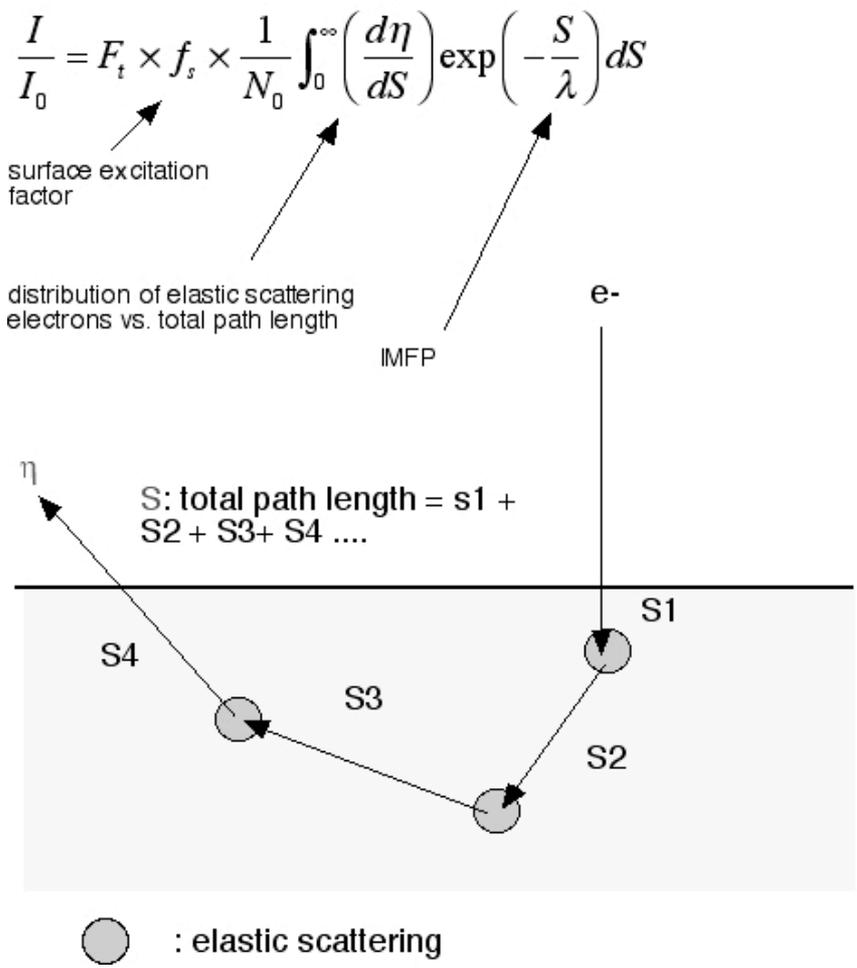


図2. モンテカルロ法による弾性散乱強度の計算の概念図¹²⁾.

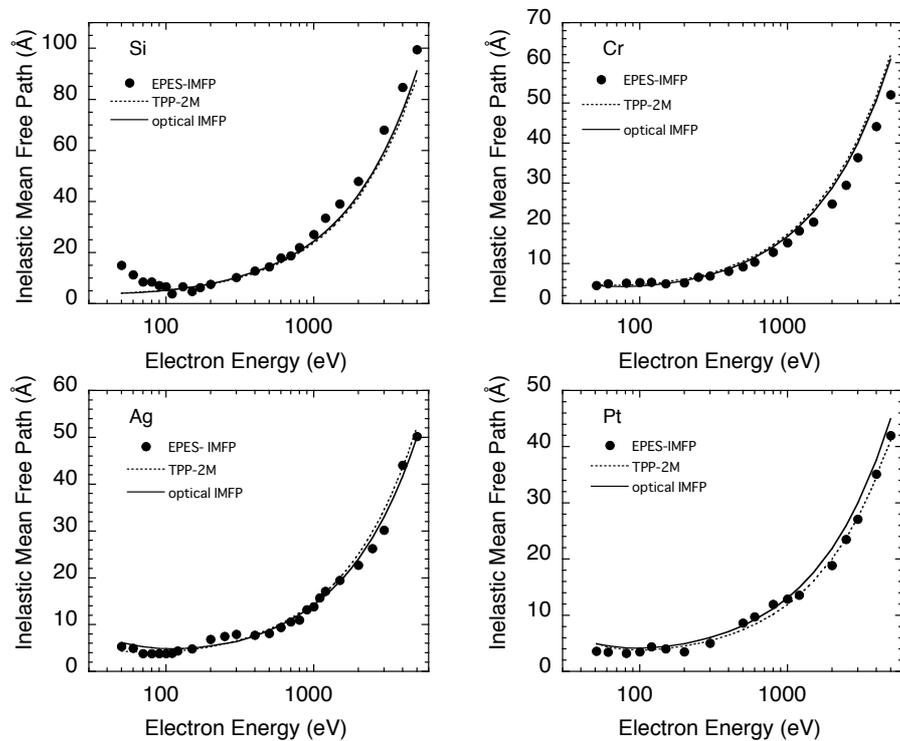


図3. 弾性散乱分光法により測定したSi, Cr, Ag, PtのIMFP (マーク) のエネルギー依存性¹³⁾. 実線は物質のエネルギー損失関数からPenn のアルゴリズムで計算した値. 点線は一般式TPP-2Mの値.

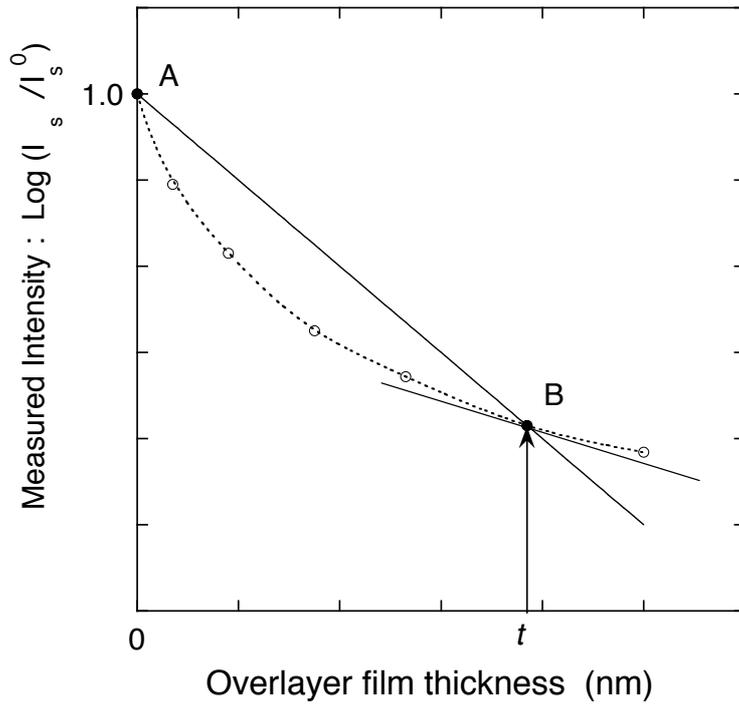


図4. P-EALとL-EALの説明図. 線分A-Bの傾きがP-EALに相当する. 深さ t (点B)における対数スケールでの測定強度の傾き(微分係数)がL-EALに相当する.